

# 三中校報



令和2年度 第7号  
大島町立第三中学校  
校長 松島 睦磨  
令和2年12月23日発行  
電話 04992(4)0183  
FAX 04992(4)1964  
E-mail : 06 t 000@izu-oshima.ed.jp

## 2学期の終わりに当たって

校長 松島睦磨

2学期が終わろうとしています。地域の皆様、保護者の皆様、今学期も第三中学校の教育活動にご理解とご協力、ご支援をいただきまして、深く感謝申し上げます。

文字通り、特別な2学期でした。すべての活動に新型コロナウイルス感染症拡大防止対策が重くのしかかり、運動会や文化祭の大会行事に関しても直前での中止を覚悟しながら準備を進めました。無事に実施できましたことは、教職員とともに三中生自身が自覚をもって活動したことが要因であり、それを保護者・地域の方々が深く理解し、支えてくださったからにはほかなりません。それだけに終了後に寄せられた励ましのお言葉の数々は私たち教職員をどれだけ勇気づけてくれたかわかりません。重ね重ね、深く深く、御礼申し上げます。学校は家庭と地域の三位一体となって生徒の育成に努めていることを改めて実感した次第です。

この特別な2学期に生徒たちが活動したことを振り返ると、以下の通りです。例年実施していた活動のいくつかが中止になりましたが、実に多様な活動があった（できた）ことが分かります。

（毎日の通常の活動と単学年の活動は除いてあります。）

「始業式、避難訓練(毎月)、秋季大会、生徒会役員選挙、結団式、運動会、解団式、激励会、町レク（大会は天候不良のため中止）、中間考査、生徒総会、町駅伝、文化祭、期末考査、終業式。」

しかし、一つ一つの活動の意義は今年に限っては全く異なると思います。多くの不安と努力、そして冷静な判断とチャレンジ精神、そして、どうにか実現したいという気持ちから生まれた様々な工夫がありました。私たちはこれらの実践を自信に変えてこれからの教育活動に進んでゆこうと思います。

いずれにしても頑張ったのは三中生です。三中生は不安感に負けず、実によく前向きに取り組んでくれました。見事としか言いようがないくらいです。私たち大人は三中生たちを「堂々と誇れる」という事実を確認させてもらった2学期でもありました。

冬休みに入ります。ご家庭や地域で、私たちが誇る三中生をたくさん、たくさんほめてあげてほしいと思います。

令和3年が保護者の皆様、地域の皆様、そして三中生にとって健康で実り多き年でありますように心からお祈り申し上げます。

# 文化祭

1年生

## 『通行禁止』

中学生となり初めて迎える文化祭の劇、緊張や不安、そして期待など様々な気持ちが溢れる中、実行委員と一緒に「私たち一年生にはどんな劇が合うのだろう」とたくさん悩みながら台本を探しました。図書室で劇の台本を探したり、過去の先輩たちの劇を参考にしたりとあの手この手で自分たちに合う劇を必死に探しました。

そんな中、一つのストーリーと出会いました。それが今回の「通行禁止」です。一年生の学級目標「十人十色」に表されるように、一年生十名は本当に個性が豊かで、みな違った感性をもっています。一年生十名が全員で演じ、一人一人の良さを劇の中で全て出しきることが今回の一年生の目標でした。

練習の中では、時に意見がぶつかり、お互いが納得のいくまで話し合う場面もありました。その中で相手の気持ちを尊重する事や、自分の意見を相手に伝えることの重要性など経験を通じ学ぶことが出来ました。

このような厳しい状況の中、全員が笑顔で本番に臨めたのは、地域、保護者の皆様のご理解、ご協力があったおかげです。心から感謝いたします。来年さらに成長した劇を披露できるよう、今後も十名全員全力で励んでいきます。（第1学年担任 四本 秀太郎）



2年生

## 『ミッション・E』

文化祭に関わる活動を通して最も感じたことは、「頑張れる2年生になってきた」ということです。劇の役割を決める際も、多くの役に積極的に手が上がりました。一方で主役級には一歩引いてしまう様子もありました。その中でも、意を決して挑戦する生徒がいたり、周りをカバーする生徒がいたり、全員で「ミッション・E」を創り上げることができたのではないかと感じています。

この劇のテーマは「信頼・共感」でした。練習では、台詞を覚えられなかったり、感情表現が乏しかったりと課題がたくさんありました。しかし、自分達で試行錯誤しつつも、楽しみながら2学年らしい劇を発表することができました。また、演者だけでなく、裏方として背景やゾウなどの大道具作成を担当した生徒達、照明や音響で劇を支えた生徒達の活躍も目を見張るものがありました。この文化祭は順位がつく行事ではありません。文化祭を通して、2学年の「信頼・共感」する力が向上したことを実感しています。なにより、このような状況の中でも、自分達でより良いものを仕上げることに価値を見出し、全員が協力して取り組むことができ嬉しく思います。保護者の皆様、地域の皆様、多くのご理解・ご支援ありがとうございました。2年生のさらなる成長、活躍にご期待ください。（第2学年主任 林健太郎）



3年生

## 『渋谷で拾った不思議な木の实の話』

3年生の文化祭劇は、小学校から取り組んできた劇の、いわば9年間の集大成ともいえる舞台になります。どんな内容がふさわしいのか、一年間考え続けました。悩んだ末にテーマとしたのは「戦争と平和」、そして「命」です。担任自身も、その両親も、直接戦争を体験していない世代です。戦争について聞く機会はほとんどありませんでした。生徒達も同じようなもので、現実味の無い、教科書の中の出来事と感じているようでした。コロナ禍の今、生徒達は「当たり前の日常の尊さ」を感じています。そんな今だからこそ、最も多くの「日常」が奪われ、人が人としての生を全うすることが許されなかった現実がわずか75年前にあったという事実と正対し、受け止めることができるのではないかと考えました。

劇を創るにあたり、戦争を知るために動画などの資料を見て考えを深めました。生徒たちは、一人ひとりしっかり考え、表現を深めていきました。もともと60~70分あった脚本を削ったものの、それでもかなりの長編となってしまう、負担は相当大きかったと思います。演出をしながら「これは難しいのかもしれない」と思ったことも一度ならずありました。それでも生徒達の変わらぬやる気に支えられ、本番当日を迎えました。大きな重圧と度重なる困難に立ち向かい、最後まで協力し合い舞台を上演した生徒達の姿に、3年間の確かな成長を感じました。見てくださった皆様、彼らを励まし支えてくださった地域や保護者の皆様に、心より感謝申し上げます。

残りの中学校生活もいよいよ短くなってきた3年生。当たり前の日常に感謝し、最後まで一歩一歩、成長の歩みを積み重ねてゆきます。今後とも変わらぬ応援を、どうぞよろしくお願い申し上げます。（第3学年担任 伊丹さえこ）



## 全校演奏

音楽室に全員が集まるのが当たり前だった例年と違い、感染症対策を第一に考えて行った3学年合同授業。教室の分散や練習時間の短縮など、試行錯誤しながら練習を進めてきました。新たな取り組みであるボディーパーカッションでは、3年生を中心に自主的に音楽を創り上げてきました。合唱では昨年度の終わりから歌唱活動を制限していたこともあり、多くの課題がありました。久しぶりに歌うことができる喜びを感じた生徒も多かったのではないかと思います。当たり前の日常の有り難さを改めて感じる事ができた今回の文化祭。日々の学校生活で培った全校生徒の団結力が、今回の演奏を通して伝わっていたら幸いです。(音楽科 井福史絵)



## 音楽部

2年生にとって1年ぶり、1年生にとっては初めてのステージとなった今回の舞台。なかなか演奏の機会に恵まれなかった今年度は、いつも以上に特別な思い出がありました。

主旋律・和音・低音をそれぞれが担当し、音が重なることによって完成するキーボードアンサンブルに、足りない部分を補い合いながら表現の幅を広げようと挑んだ管楽アンサンブル。昨年度とは曲のテイストも変わりましたが、少人数だからこそ個々の技術を磨き、一人ひとりが責任をもって演奏することができました。楽器を始めて約1年、または数か月でこのような舞台を経験できたことは、部員にとって大きな成長のチャンスとなったことと思います。今後とも応援を宜しくお願いいたします。(音楽部顧問 井福史絵)



## 花いっぱい運動

三中の恒例行事となっている「花いっぱい運動」が12月10日(木)に開催されました。生活委員の生徒たちが苗の植え方を説明し、全校生徒で協力しながらパンジーとヴィオラの苗を鉢に移し替えました。卒業

式や入学式で飾る花を、ここから自分たちの手で育てていきます。計200個の苗を鉢に植える大変な作業でしたが、花より明るい笑顔で取り組む生徒の姿が印象的でした。三中のみなさんの力で、今年も花と笑顔のあふれる三中にしたいと思っています。(生活委員会担当 石田順一)



## 各種コンクール等の主な入賞者

「税の作文」(芝納税貯蓄組合連合会)《公益社団法人 芝法人会 会長賞》 青木 結香 (3年)「税について」

「税の標語」(芝間税会)《入 選》 青木 結香 (3年)

「薬物乱用防止標語」(島しょ地区選考入賞作品)

《最優秀賞》 古屋 心渚 (2年)「その判断 勢いだけで 決めてない? もう抜け出せぬ 薬物の沼」

《佳 作》 小泉 優菜 (3年)「ただ1度 消えて壊れる あなたの未来」

《佳 作》 中村 乃愛 (3年)「薬物乱用 自分の心と向きあって きっと見つかる 正しい答え」

《佳 作》 中村 浩人 (2年)「薬物で 埋まると思うな 心のスキマ 君の心は君の物」

《佳 作》 白木 椿太郎 (2年)「大切な 自分の人生 薬物なんかは 負けないで」

《佳 作》 鈴木 翔 (2年)「一度使えば 戻れない」

# 1月行事予定

第三中学校は自力登下校を推奨しています

日	曜	行 事
1	金	元日
2	土	
3	日	
4	月	
5	火	
6	水	
7	木	冬季休業日終
8	金	始業式
9	土	
10	日	
11	月	成人の日
12	火	生徒朝礼 避難訓練
13	水	職場訪問(1) SC
14	木	
15	金	学校公開 道徳授業地区公開講座
16	土	学校公開 百人一首大会 校内マラソン大会
17	日	
18	月	校内マラソン大会予備日 SC
19	火	
20	水	町教研(全学年5校時なし)
21	木	
22	金	
23	土	
24	日	
25	月	朝礼
26	火	職場体験(2) 都立推薦入試 SC
27	水	職場体験(2) 都立推薦入試
28	木	職場体験(2)
29	金	専門委員会
30	土	
31	日	

## 大島町連合作品展 (中止)

1月に予定されていた連合作品展は中止が決定しています。

## 1年生職場訪問 1/13(水)

キャリア教育の一環として、自ら興味をもった職場へ訪問します。自分自身の能力や適性について考えるとともに、職業についての知識・理解を深めます。

事業所の皆さまお世話になります。

## 道徳授業地区公開講座 1月15日(金)

13:15～ 道徳授業(各学年)

## 1月16日(土) 土曜活用日・学校公開

「百人一首大会」8:30～9:55

会場：体育館

「校内マラソン大会」

男子：スタート 10:40

三中校庭～筆島往復(約6.4km)

女子：スタート 10:45

三中校庭～町野球場往復(約3.3km)

## 2年生職場体験 1/26(火)～28(木)

キャリア教育の一環として、これまでの進路学習で身につけた力を、体験を通して試し、自分の適性をさぐるとともに、働くことの意義、勤労の大切さや厳しさ、喜びや達成感を知り、3年生での進路選択につなげていきます。

事業所の皆さまお世話になります。

<2月の予定>

2日(月)都立推薦合格発表

学校保健委員会

4日(木)都立一般入試・出願期間(終)

5日(金)新入生保護者説明会

11日(火)建国記念の日

21日(日)都立一般入試・学力検査

23日(火)天皇誕生日

24日(水)～26日(金) 学年末考査